

ごあいさつ



経営管理委員会会長

中川 泰宏



代表理事理事長

高見 裕昭

みなさまには、日頃より京都府信用農業協同組合連合会（JAバンク京都信連）をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当会は、1948年の設立以来、府内JAと一体となって、府内農業の発展を金融面から支援させていただくとともに、組合員・利用者のニーズに応え、地域社会の発展に役立つ金融機関を目指し、業務展開を図ってまいりました。

この冊子は、2023年度の当会の事業概況や経営状況、業務内容等を取りまとめ、利用者のみなさまに当会に対するご理解を一層深めていただくために作成いたしました。ご一読いただければ幸いに存じます。

さて、2023年度のわが国の経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う行動制限等からの脱却により、経済活動正常化が進展しました。また、歴史的な円安進行も相まったインバウンド需要の高まりにより、訪日外国人消費は過去最高となりました。一方で、コストプッシュ型のインフレが進行し、一部企業では賃上げが見られたものの、国民生活を圧迫しました。

農業情勢につきましては、農業者の高齢化・人手不足が続く中、深刻な飼料・資材の高騰等により厳しい状況が続きました。

こうした中、当会はJAと一体となり農業者所得の向上、農産物販売促進等の一助となるよう「農業・農業者応援プラン」を展開しています。

2024年度は金融、農業を取り巻く環境は厳しい状況が続くと予想されますが、JAバンク京都が農業者・利用者から一層必要とされる存在となるため、役職員一丸となり、農業振興や地域の活性化に貢献する事業展開を取り進めます。

今後とも格別のご支援・ご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2024年7月

経営管理委員会会長
代表理事理事長

中川 泰宏
高見 裕昭